

支出項目 政務活動費 研修・会議費

元年月日	内容	支出額(円)	累計額(円)
7 28	市民と議員の条例づくり交流会議2019（早川）	14,680	14,680
8 31	第6回議会事務局研究会シンポジウム（早川）	31,680	46,360
10 30 ～31	第14回全国市議会議長会研究フォーラム（高知県高知市）（新倉・早川）	142,680	189,040
10 30	第14回全国市議会議長会研究フォーラム 参加費振込手数料	1,100	190,140
11 1	第15回地域医療政策（新倉・早川）	9,440	199,580
	合計	199,580	

政務活動報告書

令和元年11月15日

茅ヶ崎市議會議長
水島 誠司 様

(会派名) 公明ちがさき

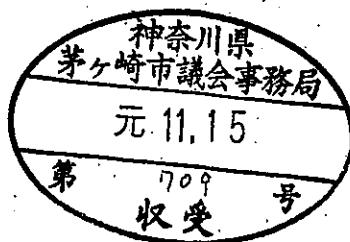
(氏名) 早川 仁美

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和元年7月28日(日) 午前10時～午後3時30分
目的 地 (研修地)	法政大学市ヶ谷キャンパス外濠校舎6階薩埵ホール (東京都千代田区富士見2-17-1)

政務活動の結果

別紙のとおり



研修報告

新政ちがさき 早川仁美

日時 令和1年7月28日 10:00~15:30

場所 法政大学市ヶ谷キャンパス外濠校舎 6F 薩埵ホール（東京都千代田区富士見2-17-1）

* 基調提起

廣瀬克哉（自治体議会改革フォーラム／法政大学教授・副学長）

レポート「議会改革の成果と歩み」

長野基（首都大学東京准教授）話題提供「ここが？だよ自治体議会」

小田理恵子（前川崎市議会議員／株式会社 public dots & Company）

* 事例報告

「議会基本条例 10年目の検証」

荻野泰男（所沢市議会議員／前議長）

「議会改革のミッショントロードマップ」

清水克士（大津市議会局次長）

「議員による新人議員研修」

中浦新悟（生駒市議会議員）

「改革を継続するための議員研修」

岩崎弘宣（取手市議会事務局次長）

コーディネーター：廣瀬克哉（法政大学）

【報告】

① 廣瀬克哉教授の基調提起

議会基本条例の時代を迎えて13年余、初期に議会基本条例を制定した自治体ではすでに2、3回の改選を経て、策定を経験していない議員が増えている。今年の統一選でも新たな議員が多数誕生した。議会改革のさまざまな項目が、なぜ必要とされ、どのような効果を意図して導入されたのか。「制度だから実施する」という認識で取り組むことだけが期待されているわけではない。今、行われている新人議員研修は十分にその効果を発揮しているのか。議会改革のタマシイを新人議員に継承していくためには、どんな取組みが必要とされているのかなどの問題提起がなされた。

また、議会基本条例に基づき開催されている議会報告会は、本来の目的ではなく、やらなければならないからやるというように、形骸化しているし、中身の転換期に来ているのではないか。

② 長野基准教授

早稲田マニュフェストのアンケート結果からの分析からの話があった。

議会基本条例の制定 地方自治体の約50%

評価・振り返りをしている 17%

市民との対話の場 52%

議員間の自由討議 40%

政策的な条例の立法活動

本市は、2018年度第17位。前回から6位下っているが高順位である。本紙では、上記の項目は、平成23年に施行された議会基本条例に基づき、着々と進めてきている結果が1447議会中、17位という上位ランキングだと思う。しかし、中身はどうか。議会報告会のやり方は、本当に市民の意見を聞こうというものになっているか。また、議員間の自由討議。こちらも運用が始まったばかり。今後も、市民に分かりやすい議会を目指して、しっかりと議論をしていかなければならぬ。

それから、本市では常任委員会ごとの政策提案を始めたが、政策的な条例の立法活動には至っていない。行政チェックはもちろんだが、市民に密接な課題を議会として条例の提案することによって、市民に近い議会としてさらに活性化してくるのではないかと考える。

③ 小田理恵子（前川崎市議会議員）

小田氏は行政を変えるために議員になったが、行政より、議員の方がもっとすごかったという。市民と行政や議会や議員との距離感を感じ、漫画で行政や議会について発信していった。それをしていくことで、議員として外からの評価が上がることで行政や議会内で評価を上げていった。選挙や地域活動、祭りや行事への顔出し等の活動は一切しないで、ほとんど、調査や発信をしていたという。2期で議員はやめたが、Public dots & Companyという、地方議員、公務員を「公共戦略コミュニケーション」の専門家として民間企業と

のプロジェクトにマッチングする会社を立ち上げた。議員としての経験を生かした活動は面白いと感じる。私も、前回、落選した後は、4年間で知った行政の仕組みを地域や市民活動に生かすことでより市の課題にマッチングした活動となつていったと実感する。

④荻野所沢市議会議員

所沢市議会の取り組みについての報告であった。

より、市民が身近に感じてもらえるように、みみ丸というキャラクターを作成し、ワールドカフェスタイルによる市民の方々と議員との意見交換会「みみ丸カフェ 2018」を開催しています。ファシリテーターを議員でなく外部から呼び、無作為に選ばれた市民のほかに、大学生も入り、壁面装飾やBGMを流すなど、カフェのような会場づくりを行うとともに、参加する議員やテーブルホスト役となる大学生はオリジナルポロシャツを着用するなど、参加者が話しやすい雰囲気づくりを行っている。また、議場コンサートなども定期的に開催し、市民に関心を寄せてもらうような取り組みをしている。

議会基本条例第24条で、議会が附属機関を設置できる旨を規定しており、この規定に基づき、常設の附属機関である政策研究審議会を設置しています。審議会では大学等研究機関との連携を通じて議員研修の充実強化を図り、もって更なる議会機能の強化と議会の活性化に資することを目的に、議長の諮問に応じて審議を行うなど、平成28年度から活動している。

議会評価においては、毎年度、市民の負託に応えられる議会の実現及び議会運営の活性化を図るとともに、説明責任を果たすため、所沢市議会が実施する事業及び議会改革について、基本条例に基づき所沢市議会議会評価を行っている。

議会は、行政の決算評価はしているが、議会事業の評価についての取り組みはない。これをしてことによつて、市民から信頼される議会となり、なぜ、取り組みを進めるのかと説明責任も果たしていけると感じた。

⑤清水克士（大津市議会局次長）

大津市の議会改革のミッションロードマップについてお話をされました。

議員任期4年間における議会改革・政策提案の実行目標やその工程を議員任期当初に設定し、計画の策定によって議会活動について全議員が共通理解を深め、議会力を高めるとともに、議会活動に対する市民への説明責任を果たし、市議会の「見える化」の推進を図るため策定した「大津市議会ミッションロードマップ」

各年度の終期には、その年度の取り組みについて議会内部での自己検証・評価を行い、最終年度である平成30年度には、パートナーシップ協定を締結している三つの大学の教授(いずれも市内居住者)から、議会ミッションロードマップ全体を対象に外部の視点から評価を受ける。

議会改革の方向性と優先順位

- (1) コンプライアンス上の疑義があるもの 政務活動費など
 - (2) 情報公開度が低いもの 申し合わせのHP上の公開、電子採決システム導入、一般質問時に大型議場スクリーンへの資料投影
 - (3) 議会機能強化 政策立案機能の強化をはかる。政策検討会議、大学とのパートナーシップ協定締結目的 ○ 議会基本条例の「具現化」○ 市議会の「見える化」○ 議会活動に対する市民への「説明責任」
- ここまで取り組みはすごいと思う。議会が何をやっているか見えにくくと市民からの声が多い中、具現化、可視化し、評価まですると市民からの信頼も増すし、議会全体の底上げにもつながると思う。

⑥中浦新悟（生駒市議会議員）氏。

生駒市では2006年に新市長が誕生し、議会と対立し平成19年度予算が否決される中、元議長と前市長が特別背任罪、収賄罪の容疑で逮捕。その事件後、議会に対する注目が大きくなり、24人の定数に対し、35人が立候補、現職5人が落選、中浦議員含め新人9人が当選するという結果をもたらした。生駒市ではその2007年ショックの後、改選のたびに無会派が増える傾向が続き、2改選目の2019年、新人6人を迎える。定数24人中、無会派はまたは会派を形成できない政党所属議員が14名（新人5名）という構成で再スタートを切った。

そういう背景の中、2期目の議員が、すべての新人議員が参加し、議会の流れ、仕組み、一般質問等について説明する研修会を開催。根底にあるのは、4年前何がわからないのかもわからない状態だった2期目の議員が経験談をもとに説明する。

本市の新人研修は行政側と議会事務局によるもの。生駒市のように2期目の議員が経験に基づき説明をしてくれると、慣例の多い議会においては、疑問や戸惑い、躊躇が少なく、議員活動がしやすいと思う。

⑦岩崎弘宣（取手市議会事務局次長）

事務局発信でいろいろな取り組みを進めている。

- ・女性議員による意見交換会 県内外から 21 市町 45 人参加
- ・中学生、高校生とのコラボ
- ・会議規則事例研究
- ・議決型議会と政策提案型どちらが現実として理想か グループワーク
- ・新人議員による模擬一般質問
- ・新規採用職員と「取手市の未来」を語る （全員協議会）
- ・議会を知ろう「来て！見て！知って！取手市議会」

議会事務局の発信力や議員へのサポートも議会活動を行う上では重要だと思う。

特に政策形成支援、議会運営、議会改革に関するサポートなど、議会事務局のサポートというよりは、一緒になって取り組むことが大切。そのためには、議会事務局が主体的に学習し議員に問題提起をしていく力を持つことだと思う。議会が活性化している議会は、やはり、議会事務局に要になる職員がいる。

また、難しい問題ではあるが、議会事務局は執行部側に立つのではなく、議員と執行部の間にたって調整をする立場であってほしい。市民にしっかりと説明責任が果たせる議会を議員とともに目指したい。

出張旅費計算書

摘要	新政ちがさき 法政大学市ヶ谷キャンパス外濠校舎 (東京都千代田区富士見2-17-1) (政務活動費)	出張者 氏名	早川 仁美			
期間	令和元年7月28日(日)	随行者 氏名				
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)
茅ヶ崎—東京 (JR東海道本線)						
東京—御茶ノ水 (JR中央線)		一	62.9	1,140	✓	1,140
御茶ノ水—飯田橋 (JR総武線)	1					
飯田橋—御茶ノ水 (JR総武線)						
御茶ノ水—東京 (JR中央線)		一	62.9	1,140	✓	1,140
東京—茅ヶ崎 (JR東海道本線)						
計	1	0	125.8	2,280	0	(A) 2,280
日当	1	日×@	2,400		(B)	2,400✓
参加費	1	人×@	10,000		(C)	✓ 10,000
合計	(A)+(B)+(C) 14,680	× 人	=			✓ 14,680

No.

2019年7月28日

領 収 書

茅ヶ崎市議会議員 早川仁美 様

¥ 10,000 —

但し 交流会議2019夏企画参加費 として

上記正に領収致しました。

内 訳	
電子領収書	
につき印紙	
不要	
税抜金額	
消費税額	
消費税率	

市民と議員の条例づくり交流会議
〒102-0082
東京都千代田区一番町9-7 一番町村上ビル6F
TEL:03-3234-3808 / FAX:03-3233-9463



政務活動報告書

令和2年3月25日

茅ヶ崎市議会議長

水島 誠司 様

(会派名) 新政ちがさき

(氏名) 早川 仁美

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和元年8月31日（土） 午後1時15分～午後5時
目的 地 (研修地)	大阪大学中之島センター10階ホール (大阪府大阪市北区中之島4-3-53)

政務活動の結果

別紙のとおり



研修報告

新政ちがさき 早川仁美

日時 令和元年8月31日(土) 13:15~17:00

場所 大阪大学中之島センター10階佐治敬三メモリアルホール

議会事務局研究会設立10周年記念 第6回議会事務局研究会シンポジウム

今、改めて 議会の存在意義を問う～二元代表制の空洞化への懸念から～

次第 基調挨拶 駒林良則 議会事務局研究会共同代表・立命館大学教授 研究会活動を通じて

基調講演 講師:辻 陽 近畿大学教授・研究会共同代表

テーマ:地方議会の岐路～交わらない議会改革論

研究発表1 報告者:高沖秀宣 三重県地方自治研究センター上席研究員・研究会共同代表

テーマ:大規模自治体議会改革調査結果

研究発表2 報告者:岡田博史 京都市行財政局資産活用推進室長

テーマ:第2議会構想について

パネルディスカッション

テーマ:議会事務局は何をどこまでできるのか～議会、委員会、会派活動別に

パネリスト:林 晴信 西脇市議會議長 宮下裕美子 月形町議會議員

杉山智弘 大阪府議會事務局 清水克士 大津市議會事務局

西川明広 寝屋川市議會事務局

コーディネーター:谷畠英吾 湖南市長

【研修報告】

① 基調挨拶

議会事務局研究会は、2009年に発足し、議会の政策立案能力を高めるうえでの議会事務局の課題、議会と住民との新たな関係を構築するうえでの議会事務局の役割等を「実務面から探る」ことを目的としている。ここで、提起された議会と議会事務局との「車の両輪」論は「チーム議会事務局」を作り出すうえで重要な視点である。また、研究会に議員も参加しているのは、議会が「住民自治の根幹として」動きだし、それを支援する議会事務局の重要性が認知してきたから。議会事務局改革は、自治の問題である。この研究会は、こうした動きを作り出した運動の1つとして重要な意義がある。

② 基調講演

議会基本条例の制定は、2017年4月で797自治体。

議会改革を進める仕組みとして、早稲田大学マニュフェスト研究会による「議会改革度調査」

議会改革も第2段階に入ったとの指摘(2016年江藤)

・内からの改革の目指すものは、

2元代表制の強化→首長に対峙する機関としての議会重視(議員の有する知識や専門性を充実させることで議会機能を強化しそれが議会そのものの存在意義を高める。他方で議会内における政党や会派の役割は基本的に関心の場外

議会への住民参画の促進→住民に開かれた議会であることを強調

・外からの改革論

1) 地方議員の比例代表制等への選挙制度改革

2) 地方議会の政党化とマルチレベルの政党制の「融合」

3) 執政制度改革(少数専門型・多数参画型議会や議院内閣制の導入)

【考察】パネルディスカッションでは、6市町の議会の様子を知るが、議会改革に取り組んでいる議会と取り組んでいない議会との差は大きい。また、大津市の取り組みから議会改革における事務局の役割も大きいことがわかるが、議会事務局にマンパワーがないと、議員自ら働きかけ取り組んでいくことになるため議会改革を進めていくのが難しい一面もある。

本市の場合は、平成23年4月に施行した、議会基本条例に基づき着々と議論を進め、4年ごとの見直しをしている。早稲田大学マニュフェスト研究会の順位は、全国の市(政令市、中核市を除く)2018年度は13位。その評価の中で優れているのは情報共有の部分で4位。しかし、議会機能強化については55位と低い。事務局要員の増強・政策型議員提案条例の制定なども機能強化の要素とICT化の遅れだと考える。今後も、市民に分かりやすく議会の能力や権限が發揮できるよう努力が必要だ。

出張旅費計算書

摘要	新政ちがさき 大阪大学中之島センター (大阪府北区中之島4-3-53) (政務活動費)			出張者 氏名	早川 仁美		
期間	令和元年8月31日(土)			随行者 氏名			
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)	
茅ヶ崎一小田原 (JR東海道本線)	1	-	25.3	7,880	5,260	13,140	
小田原一新大阪 (JR東海道新幹線)			468.7				
新大阪一大阪 (JR京都線)			3.8				
大阪一新大阪 (JR京都線)		-	3.8	7,880	5,260	13,140	
新大阪一小田原 (JR東海道新幹線)			468.7				
小田原一茅ヶ崎 (JR東海道本線)			3.8				
計	1	0	974.1	15,760	10,520	(A) ✓ 26,280	
日当	1	日×@	2,400	(B)	2,400	✓	
参加費	1	人×@	3,000	(C)	3,000	✓	
合計	(A)+(B)+(C) 31,680	×人 1	=	✓	31,680	✓	

令和元年8月31日

領 収 書早川 仁美 様

以下のとおり領収いたしました。

金 3,000 円

但し、「第6回 議会事務局研究会シンポジウム」参加費として

議会事務局研究会
会計 [REDACTED] [REDACTED]

政務活動報告書

令和2年3月30日

茅ヶ崎市議会議長
水島 誠司 様

(会派名) 新政ちがさき

(氏名) 新倉 真二
早川 仁美

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和元年10月30日(水)～10月31日(木)
目的 地 (研修地)	高知ちゃんセンターセンター (高知県高知市布師田3992-2)

政務活動の結果

別紙のとおり



出張旅費計算書

適用	全国市議会議長会 研究フォーラム出席のため 高知市			出張者	新政ちがさき 新倉 真二、早川 仁美		
期間	令和元年10月30日から 10月31日まで 2日間			随行者			
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)	
茅ヶ崎一横浜 JR東海道本線	1	1	29.8	510			
横浜一羽田空港 京急本線			20.7	370		22,770	
羽田空港一高知龍馬空港 JAL 493便			632.0	21,890			
高知龍馬空港一羽田空港 ANA 566便	1	1	632.0	21,890			
羽田空港一横浜 京急本線			20.7	370		22,770	
横浜一茅ヶ崎 JR東海道本線			29.8	510			
計	2	1	1365.0	45,540	0	45,540	
	日数		単価(円)	金額(円)			
日当	2		2,400			4,800	
宿泊料	1		12,000			12,000	
夕食代	1		2,000			2,000	
参加費	1		7,000			7,000	
合計	¥71,340 × 2人			¥142,680			

※高知龍馬空港～会場まではシャトルバス（所要時間30分）

領 収 証 No. 000247

新改ちがえ 様

西暦
2019年10月28日

金額			百	千	千	円
			7	5	6	0

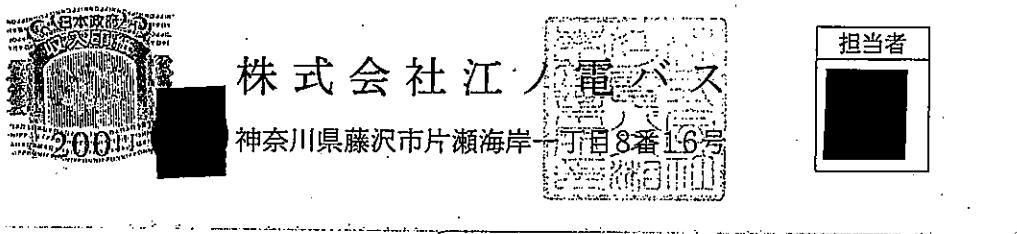
但し 乗車券 回数券 オレンジワンコインパス

通勤定期券 通学定期券 (No.)

1430.31 東京新改ちがえ代

代金として

上記の金額を領収いたしました



領 収 証 No. 000246

新改ちがえ 様

西暦
2019年10月28日

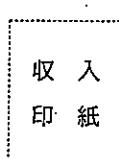
金額			百	千	千	円
			4	2	4	0

但し 乗車券 回数券 オレンジワンコインパス

通勤定期券 通学定期券 (No.)

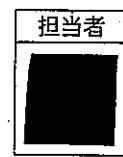
10A30日高知改ちがえとして12000円前後×上記代金として

上記の金額を領収いたしました



株式会社江ノ電バス

神奈川県藤沢市片瀬海岸一丁目8番16号



こうきんキャッシュサービスご利用明細

毎度ご利用いただきありがとうございます。

年月日	取扱店	機 番	銀行番号	口座店	口 座 番 号	お 取 引
011030	[REDACTED]	017				お振込み
受付通番	万円五千円二千円千円	500	100	50	10	5 1 お取引金額
5840	001	002001		005		¥7,000
時 刻	ホスト通番	手 数 料	お つ り	お 取 引 後 の 残 高		
12:02	007467	¥550				

高知銀行

お
振
込
明
細
・
ご
案
内

みずほ銀行

支店

か)JTB 様へ
302-2 ニイクラシンジ 様から
電話番号0467-51-1265

振込通番0000022

ご利用の明細は上記のとおりでございます。どうぞご確認ください。

こうきんキャッシュサービスご利用明細

毎度ご利用いただきありがとうございます。

年月日	取扱店	機 番	銀行番号	口座店	口 座 番 号	お 取 引
011030	[REDACTED]	017				お振込み
受付通番	万円五千円二千円千円	500	100	50	10	5 1 お取引金額
5838	001					¥7,000
時 刻	ホスト通番	手 数 料	お つ り	お 取 引 後 の 残 高		
11:58	007465	¥550	¥2,450			

高知銀行

お
振
込
明
細
・
ご
案
内

みずほ銀行

支店

か)JTB 様へ
302-3 ハヤカワトミ 様から
電話番号0467528361

振込通番0000021

ご利用の明細は上記のとおりでございます。どうぞご確認ください。

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

令和2年3月31日

茅ヶ崎市議会

新政ちがさき 新倉 真二 御中

○ 参加費領収書

第14回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 [REDACTED]

東京都千代田区平河町2-4-2

金7,000円

○ 第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

参加代金として（10月30日入金）

令和元年10月30日・31日開催（高知市）

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

令和2年3月31日

茅ヶ崎市議会

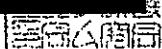
新政ちがさき 早川 仁美 御中

○ 参加費領収書

第14回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会



委員長



東京都千代田区平河町2-4-2

金7,000円

○ 第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

参加代金として（10月30日入金）

令和元年10月30日・31日開催（高知市）

新政ちがさき会派視察報告書

新倉真二、早川仁美

1. 研修日時

令和元年 10月 30 日、31 日（木曜日）

2. 開催場所

全国市議会議長会研究フォーラム 高知県高知市 高知ぢばさんセンター

3. 要旨

【基調講演】

現代政治のマトリクスリベラル保守という可能性

- 中島岳志氏（東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授）

1. 政治のマトリクス

価値の軸（パトナーリベラル）、リスクの軸（社会化個人化）の4象現でこれまでの自民党の政治家の行動を踏まえ分類。安倍内閣も、安倍自身はパトナル（父権的）であり、政府の規模的に言えば小さな政府である。

野党の位置づけ・・・希望の党と民進党は希望の党は軸足が自民党に近い。民進党は allforall でリスクの社会化を一貫して通していた。この位置づけで有権者はわからなくなり、その受け皿が立憲民主党となった。表軸の斜めの関係で組むととてもリスクキー。しかし、自公政権は斜めの関係で連立を組んでいる珍しい。

2. ラディカルデモクラシーとポピュリズム

新自由主義と二大政党制をとると、世界的に投票率が下がっていく。選挙に行っても何も変わらないという主権者が考えるから。→民主主義の危機

ラディカルデモクラシーは熱しやすく冷めやすい。→立憲民主党への期待がしほむ

熟議デモクラシー～地方政治などにみられる民主主義の一番ベーシックな考え方

闘技デモクラシー～基本的に重要なのは政治というものは対抗軸。強い言葉で迫っていくことにより、多くの民衆の情動的な面や感情的なものを起動させる。それが山本太郎

3. 保守とは何か

○ 保守とは～長年やってきたものを変えにくい、安定性を求める→保守的なマインド

政治や思想で使う保守とは

歴史的な原点はフランス革命への異議申し立て エドマンド・バーク

理想的なパーフェクトな社会はあり得ない。人間は間違いやく不完全。保守とは、反動ではなく、「保守するための改革」すなわち「斬新的改革」

保守はリベラルという考え方へ接近していく=保守の中心にあるものは懷疑主義的な人間観→自分と異なる意見に耳を傾けるようになる

【パネルディスカッション】

「議会活性化のための船中八策」

- コーディネーター 坪井ゆづる氏（朝日新聞論説委員）

- パネリスト 高部正男氏（市町村職員中央研修所学長）

横田響子氏（株式会社子ラボラボ代表取締役/お茶の水女子大学客員准教授）

古川康造氏（高松丸亀商店街振興組合理事長）

田鍋 剛氏（高知市議会議長）

* 「自治の主役」にふさわしくをテーマにパネリストの立場で議論が交わされた。

(高部氏) 問題点は、①投票率の低さは議会への無関心②無投票当選が増えたのは、なり手不足③議員層に偏りがあり女性、若者の参加が少ないの3点。報道等で見る住民目線から議会は何をしているのかわからない、長の提案を追認しているばかり。審議が形式的で学芸会のようであるといった意見がある。一方で好意的な面は、議会改革の取り組みが広がり議会基本条例の制定が6割以上。しかし、条例にひと揃えに改革メニューを揃えることが重要ではない。条例は議会改革の出発点であり、継続的な取り組みが必要。ではどうすればよいか。制度論では、なり手不足や女性や若者がなりやすい環境づくりといった観点の議論が必要でそれには、労働法制の見直しが必要。運営論では行政監視機能の充実。決算審査の工夫や議選の監査委員の選出。

議会に関心を持つてもらうには、議会広報だと思うが、その難しさは議員同士がライバルだということ。普段の活動の中で読んでもらえる努力をすることが非常に大事で、日々活動の中で読んでねという関係をより多く作っていくという活動が重要。

(横田氏) 3つの問題点。①議会では中長期・長期視点で議論がない。②作りっぱなし。③多様性。多様な人材でガチンコ会議をしてほしい。会議のメンバーに半数女性や若手がいると意識しないで会話できる。あと、テレビ会議システムのようなツールも大切。

(古川氏) 地域の代表としての議員に空洞化した市の中心部の商店街のことにも、関心を持ってもらう。大きく拡散してしまった都市を人口縮小社会に合わせて都市縮小を考え、税収を市の中心部から上げという国策だが、市全体の基本計画の全体の利益を優先するような視点も必要。なり手不足では、議員への市民のリスペクトと、しかるべき報酬など支える部分も必要。

(田鍋氏) 投票率がとても厳しい。市民の政治離れに歯止めがかかっていない状況が顕著。議会として何らかのアクションが必要な時期が来ている。地方議会は二元代表制で、首長優位と言われている。しかし、地方自治法96条第1項には条例の制定・改廃、予算を定める、重要な契約の締結、あるいは財産の取得・処分が議会としてできる。地方自治法96条第1・2項を十分に活用し使いこなせば住民福祉に対する議会の責任を実行できる。問題は、議会が首長の執行権、優位体制を自ら認め、円滑な行政運営を優先するあまり首長の追認機関になっているということ。二つの代表機関は、互いに牽制しつつも協力し合って住民にとって最良の選択をする、この事に尽きる。

【課題討議】

議会活性化のための船中八策

- ヨーディネーター 坪井ゆづる（朝日新聞論説委員）
- 事例報告者

滝沢一成（上越市議会議員）「市議を目指しやすい環境整備検討会」を設置し議論し、提言を答申した
久坂くにえ（鎌倉市議会議長）出産議員ネットワークが環境整備に向けてとりまとめた

小林雄二（周南市議会議長）市町村合併後、議会解散を問う住民投票後解散し再選挙後の議会改革への取り組み

各市議会の事例の報告があり、これまでの議論を整理し、船中八策を打ち出した。

- ① 行政監視機能の向上
- ② 次世代を見据えた議論
- ③ データを踏まえた議論
- ④ 議会構成の多様性の確保
- ⑤ 地方自治法96条第1,2項を活用し議会から仕掛けていく必要性
- ⑥ 労働法制の見直し
- ⑦ 情報公開の徹底
- ⑧ 議員間の討議をしっかりしよう

政務活動報告書

令和2年3月31日

茅ヶ崎市議会議長
水島 誠司 様

(会派名) 新政ちがさき

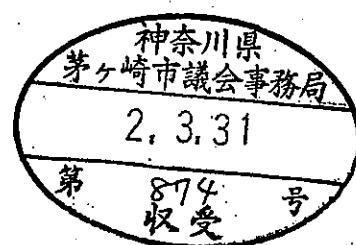
(氏名) 新倉 真二
早川 仁美

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和元年11月1日(金) 午後1時から午後4時40分まで
目的 地 (研修地)	都市センターホテル3階「コスモスホール」 (東京都千代田区平河町2-4-1)

政務活動の結果

別紙のとおり



出張旅費計算書

適用	第15回地域医療政策セミナー 東京都千代田区			出張者	新政ちがさき 新倉 真二、早川 仁美		
期間	令和元年11月1日			随行者			
経路	日数	泊数		キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)
茅ヶ崎—渋谷 JR東海道本線				59.0	990		1,160
渋谷—永田町 東京メトロ半蔵門線				4.1	170		
永田町—渋谷 東京メトロ半蔵門線				4.1	170		1,160
渋谷—茅ヶ崎 JR東海道本線				59.0	990		
計	1	0		126.2	2,320	—	✓ 2,320
	日 数			単価(円)	金額(円)		
日当	1			2,400	2,400		
合計	4,720 × 2人				✓ 9,440		

※ 参加費無料

新政ちがさき行政視察報告書（千代田区）

担当 新政ちがさき 新倉真二

1. 日 時 令和元年11月1日（金）13：00～

2. 参加研修 第15回地域医療政策セミナー

3. 主 催 全国自治体病院経営都市議会協議会

4. 受講者 新倉真二・早川仁美

5. プログラム内容

講演

「患者流出>流入」医療圏におけるイノベーション
～目指すべき方向の明確化とPFIの活用」

八尾市立病院 総長 星田 四朗

「超高齢社会に求められる地域医療のかたち」

医療法人社団悠翔会 理事長・診療部長 佐々木 淳

6. 視察所感

地域医療の状況はその地域にある医療機関によって変わるが、自治体病院を持つ地方自治体における地域医療の現場にいる方々から、現在取り組まれている課題とその解決に向けた方策などをお聞きできる機会として良い機会であった。
八尾市の例は自治体病院の経営にPFIを用いているところが違うものの、大阪

市のベッドタウンとしての距離など茅ヶ崎市と類似の状況もあり、地域基幹病院としてどう経営していくか、共通の課題を感じた。

医療法人社団悠翔会の取り組んでいる在宅医療ネットワークの目指している高齢者医療のかたちは、これからの中高齢者医療のあり方・病診連携について・医療と介護の連携など、その全体像をどう把握していくかについてよく整理された講演であった。

茅ヶ崎市における高齢者医療とその周辺の課題について参考になる点も多かった。